

図書館からのお知らせ

◎2025年の本屋大賞は阿部暁子さんの『カフネ』に決まりました。この賞は全国の書店員の投票だけで選ばれています。他、ノミネート作品も揃えています。どうぞご利用ください。



日の目を見ない本 ~どなたか手に取ってみませんか?~

せっかくの良書なのに、購入してから誰にも借りてもらえていない本を紹介します。気になるものがあれば、ぜひ読んでみてください。
今回は2類・歴史からです。



『黒旗水滸伝〈上・下〉』
竹中勇／著
かわぐちかいじ／画
皓星社
関東大震災前後の東京を舞台に、革命家、テロリスト、美女、大陸浪人、怪人らが織り成す、大正アナキズムの世界を描く。上巻は序章～第27回のほか、栗原幸夫の解説、かわぐちかいじのインタビュー、校註を収録。



『徳川家康と今川氏真』
黒田基樹／著
朝日新聞出版
家康が最も長く付き合った戦国大名は、実は今川氏真だった。その交流はなんと60年以上におよぶ。史料を丹念にたどり、家康の生涯における今川家の影響の強さや、いかに家康が今川家を尊重していたのかを浮き彫りにする



『日本三百名山山あるきガイド 2023上』
JTBパブリッシング
日本三百名山を、登山データや山の魅力、コース概要、地図などと紹介。上は、北海道・東北・関東周辺・北アルプスとその周辺を収録。装備チェックリスト、コピーして使える登山計画書付き。データ:2023年7月現在。

編集後記：

フラワーフェスティバルの頃に、ふと子どもの頃はこの時期に半袖の服を着ていたような?と思い出して、切りのいい50年前の5月の広島市の気温を調べてみました。最高気温、最低気温共にざっと2℃ほど上昇していて納得するやら驚くやら…。子どもの頃に暑いと思っていた気温が今は過ごしやすと感じているという事実、そら恐ろしさを覚えました。

図書館

だより



令和7年6月号
VOL.233

編集・発行

坂町立図書館

〒731-4314
安芸郡坂町坂西一丁目4番16号
TEL082-886-3280
FAX082-885-2471

利用案内

- 開館時間
火～金 9:00～20:00
土・日・祝 9:00～17:00
- 貸出
本、雑誌
ひとり5冊15日間
CD、ビデオ (DVD)
ひとり2点15日間

6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

休館日

7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

休館日

おはなし会

絵本の読み聞かせや紙しばいなどを行います。おはなしの世界を通じて、親子でふれあい、楽しい時間を過ごしましょう。

★ 6月19日 (木) くれよんグループ

★ 6月26日 (木) にこにこグループ

じかん 10:30～11:00



折り紙体験コーナー

6月18日 (水)

10:30～11:30

坂町立図書館 多目的閲覧室

★ フレーム

※ 持ってくるもの

- ・ おりがみ
- ・ はさみ
- ・ のり
- ・ サインペン

今月のオススメコーナー (テーマ) 『梅雨のおともだち』

雨が多いと、ジメジメしていて気分も晴れません。しかしカエルやカタツムリたちは雨の日こそ生き生きしているように見えます。そんな彼らから元気をもらおうべく、雨好きの生き物たちや雨にまつわるお話を集めてみました。

この本、おもしろいよ

児童書

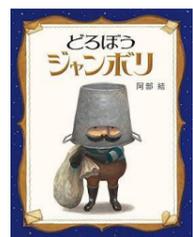


正しい目玉焼きの作り方 きちんとした大人になるための家庭科の教科書

増補版

森下えみこ (もりした・えみこ) イラスト 毎田祥子 (まいだ・しょうこ) 監修
河出書房新社 (14歳の世渡り術)

生活していくうえで大切なこと、身につけていますか? 1人暮らしをしても困らないように、家族と楽しく暮らせるように、「洗濯」「料理」「片付け・掃除」「裁縫」「家庭生活」の基本のきを教えます。



どろぼうジャンボリ

阿部結 (あべ・ゆい) 作 ほるぷ出版

町 みんなが眠る夜、風変わりなどろぼうジャンボリは仕事にとりかかる。いったい、何を盗むと思う? ジャンボリが集め続けた宝物が、ある時、町に小さな奇跡を起こし…。



わたしのちいさいいきものえん

大島加奈子 (おおしま・かなこ) 作 福音館書店 (かがくのとも絵本)
ダンゴムシやテントウムシ、モンシロチョウなど身近な生きものを飼ってみましょう。お家の中に小さな生きもの園の開園です! 簡単なケースの作りかたや、お世話の方法、そして多様な生きものを飼育観察する喜びを伝える絵本。



まてないの

ヨシタケシンスケ作 ブロンズ新社
たべたいし、しゃべりたいし、あそびたいの。ひとつずつなんてまてないの。早く遠足に行きたいの、明日の朝までまてないの…。あかちゃんから、おばあちゃんまで、まてない人のせっかちな人生をユーモラスに描いた絵本。

一般書



すぐに役立つ366日記念日事典 <上・1月~6月 下・7月~12月>

加瀬清志 (かせ・きよし) 著 日本記念日協会編 創元社
公的な記念日、伝統的な記念日から食・健康・ファッション、趣味・交通など業界・企業が提唱する記念日まで、あらゆる記念日の由来とエピソードをわかりやすく紹介。



家族は知らない真夜中の老人ホーム やりきれなさの現場から

川島徹 (かわしま・とおる) 著 祥伝社
刑務所帰りの女性もいた。「死にたい」とつぶやく女性もいた。元歯科医や元社長もいた。イレズミ男の上村さんは言った。「ここは刑務所よりひどい」…。10年間で8施設の夜勤を経験した介護職員が綴る就労記。



だから路面電車は生き返った

中田裕一 (なかた・ゆういち) 著 南々社
路面電車の「被爆から3日後の復旧」は本当に奇跡だったのか? 1945年8月6日、当時の広島電鉄の電気課長が書き残した貴重な業務日誌・個人手帳の日記から、広島路面電車の復旧を紐解く。



人よ、花よ、<上・下>

今村翔吾 (いまむら・しょうご) 著 朝日新聞出版
軍神と崇められる楠木正成を父に持つ正行は、戦なき世を求めて、北朝に降る決意を固める。それは、楠木家こそ挽回の鍵だと頼みにしている南朝を滅亡に向かわせることに他ならないのだが…。『朝日新聞』連載を単行本化。

予約ベスト3

◆一般書

- ・「カフネ」
- ・「C線上のアリア」
- ・「猫の刻参り」

阿部 暁子 / 著
湊 かなえ / 著
宮部 みゆき / 著

◆児童書

- ・「くらげのパポちゃん」
- ・「きょうりゅうオーディション」
- ・「かおかおどんなかお」

かこ さとし / 文
たしろ ちさと / 作
柳原 良平 / 作・絵